

2024年10月10日

横浜ゴムの「ADVAN V61」がマツダの新型「MAZDA CX-80」に新車装着

横浜ゴム（株）はマツダ（株）が2024年10月より日本、オーストラリア、ニュージーランドなどで発売する新型クロスオーバーSUV「MAZDA CX-80」の新車装着（OE）用タイヤとして、「ADVAN V61（アドバン・ブイ・ロクイチ）」の納入を開始しました。装着サイズは235/60R18 103Vと235/60R18 107Vです。

今回新車装着された「ADVAN V61」は、横浜ゴムのグローバルフラッグシップブランド「ADVAN」シリーズのハイパフォーマンスタイヤで、高いハンドリング性能と快適な乗り心地、高い静粛性能を兼ね備えています。また、耐摩耗性、耐ハイドロブレーキング性能、ウェットグリップ性能を高い次元で両立させつつ、転がり抵抗の低減も実現しています。

また、今回装着されたタイヤの開発ではパターン、プロファイル、タイヤ構造は車両特性に合わせた専用チューニングを施したほか、「人間特有のひらめき」や「発想力」と「AI が得意とする膨大なデータ処理能力との協奏」によって新たな発見を促しデジタル革新を目指す、当社独自の AI 利活用フレームワーク「HAICoLab[※]（ハイコラボ）」を活用し、進化計算（遺伝的アルゴリズム）により最適なピッチ配列としました。現実データとシミュレーションによる仮想データを生成・収集し、AI で予測・分析・探索することで得た新たな知見が、本製品の技術開発の革新に活かされています。

※Humans and AI collaborate for digital innovation をもとにした造語

3列シートミッドサイズクロスオーバーSUV「MAZDA CX-80」は、美しく堂々とした存在感、マツダらしい「人馬一体」を磨き上げた圧倒的な走行性能、環境・安全性能、乗員全員が快適に楽しめる実用性を妥協なく実現しています。

横浜ゴムは2024年度から2026年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーロク）のタイヤ消費財戦略において高付加価値品比率の最大化を掲げています。その一環として、グローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」の新車装着を推進しています。

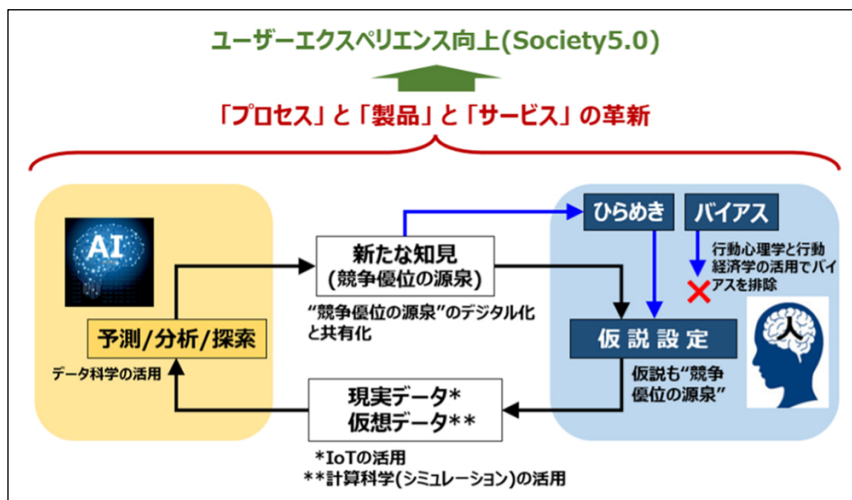


※画像のタイヤサイズは
235/60R18 103V



新型「MAZDA CX-80」

※本画像はマツダ（株）の許諾を受け掲載しております。
本画像の他への転載、転用を一切禁止致します。



「HAICoLab」の概念図

このリリースに関するお問い合わせ先
 横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：高橋
 TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552